

岐阜工業高等専門学校が 橋梁点検を体験しました

岐阜工業高等専門学校の学生が国道21号五六川橋で橋梁点検の実習を行いました。実習では、将来の土木技術者として、メンテナンスに関する人材育成の取り組みの一つである、道路管理の現場視点からの点検について体験していただきました。

この実習により道路管理の理解を深め、またこの経験が将来の進路選択の際の一助になることを期待します。

◆ 日時：平成30年5月16日（水） 13:00～15:30

◆ 場所：講義 岐阜工業高等専門学校

現地勉強会 五六川橋（瑞穂市野白新田～牛牧 国道21号62.3Kp）

◆ 参加者：岐阜工業高等専門学校 生徒45名

（その他 岐阜国道事務所職員、中央コンサルタンツ-H30 岐阜県道路保全支援業務）



道の駅「パレットピアおおの」にて 夏休みの親子が橋の点検やクイズラリーを体験

橋等の道路施設の老朽化が進むなか、安全に少しでも長く使い続けるようきめ細かな点検と修繕を行うことが必要です。

こうした橋のメンテナンスについて知っていただくため、7月11日に新たにオープンした道の駅「パレットピアおおの」（岐阜県揖斐郡大野町）において橋の点検体験や橋についてのクイズラリー及び展示会を行いました。

参加者は、小学生以下の親子が大半を占め、「同様のイベントをまた開催して欲しい」との意見を頂き、大変盛況となりました。

- ◆ 日 時：平成30年8月3日（金） 10:00～16:00
- ◆ 場 所：道の駅 パレットピアおおの（岐阜県揖斐郡大野町）
- ◆ 参加者：一般道路利用者 300名程度
- ◆ 主催者：岐阜国道事務所、中央コンサルタンツ（H30 岐阜県道路保全支援業務）



点検道具の使用体験(クイズラリー)



橋のパネル展示



高所作業車の試乗体験



ペーパークラフトの作成

小学生が地域の橋梁のメンテナンスを体験

～山県市の小学生を対象とした橋梁点検体験～

山県市立美山小学校および市立いわ桜小学校の6年生の児童が、地元の西武芸橋の橋梁点検を体験しました。

本体験会は、橋梁点検車をはじめとした様々な点検資材に触れ、実際に地元の西武芸橋を「見て・叩いて・聞く」ことで橋の健康診断を実施し、土木構造物の老朽化の現状や点検の必要性・重要性を「学ぶ」こと、さらに今後も親しみを持って自分が利用する施設を見守っていくといった心を「育む」ことを期待し実施したものです。岐阜県内において、小学生を対象とした橋梁点検体験学習は、今回が初めてとなります。

- ◆ 日 時：平成30年11月8日（木） 9：30～11：30
- ◆ 場 所：にしむげぼし西武芸橋（岐阜県山県市岩佐字小原屋敷 286）
- ◆ 参加者：美山小学校 児童35名
いわ桜小学校 児童3名
- ◆ 主催者：岐阜国道事務所、中央コンサルタンツ（H30 岐阜県道路保全支援業務）



橋梁および維持管理についての授業



橋梁点検車の試乗体験



フロート台船の試乗



点検資機材の使用体験